

南郷村のうつりかわり は県内・世の中のできごと

年号	年	西暦	おもなできごと	
明	1	1867年	江戸ばくふがたおれ、明治せいふができた	
	3	1870年	大洪水となり被害があった ぼしん戦争で東・山口で戦う	
		1870年	若松県、福島県、白河県ができた	
	4	1871年	大字単位に村となった	
	5	1872年	東京～横浜間に汽車がはしった	
	9	1876年	3県がまとまって、福島県となった	
	11	1878年	村会議員制度ができた	
	12	1879年	山口郵便局ができた	
	13	1880年	和泉田郵便局ができた	
	16	1883年	和泉田組14か村役場を和泉田におく 山口外5か村役場を大新田におく	
	18	1885年	南会津郡役所が田島に建てられた	
	21	1888年	磐梯山が噴火した	
	22	1889年	駒止峠道路が新しくできた（駒戸峠が駒止峠になった） 大宮村・富田村として発足した 人口 2832人 （1889年）	
	治	25	1892年	雨のため大橋の橋がおちた
		26	1893年	山口に製糸工場ができた
		27	1894年	大宮村・富田村に消防組織ができた
		31	1898年	会津若松～郡山間に鉄道が開通した
		35	1902年	大洪水で大きな被害がでた
42		1909年	富田橋ができた	
43		1910年	大暴風・大水で大きな被害がでた	
44		1911年	大橋橋・大宮橋がつり橋となった 人口 4110人 （1912年）	
大	2	1913年	大洪水・冷涼により被害（凶作）がでた	
	3	1914年	第一次世界大戦がおこる	
	9	1920年	電燈が初めてつく	
	12	1923年	関東大震災がおきる	
	正	15	1926年	営業用自動車走る（古町～小林間）
昭		8	1933年	山口郵便局に電話はじまる
	14	1939年	第二次世界大戦がおこる	
	20	1945年	広島・長崎に原子爆弾が落とされ戦争が終わった	
和				